

第93期

# 中間報告書

2018年4月1日 ▶ 2018年9月30日

## Contents

トップメッセージ	1
業績ハイライト	2
セグメント情報	3
財務情報	5
TOPICS／CSR情報	6
会社概要／株式の状況／ 株式についてのご案内	裏表紙



**SANDEN**

Delivering Excellence

**サンデンホールディングス株式会社**

証券コード：6444





### ■ 上半期を振り返って

株主の皆様には平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。第93期中間報告書（2018年4月1日から2018年9月30日）をお届けするにあたり、ご挨拶を申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の世界経済および日本経済は、堅調な設備投資や個人消費を背景に緩やかな回復基調を維持しております。一方、米国の貿易政策を巡る影響懸念や地政学的リスクの高まりなど、世界経済の先行きが不透明な状況となっております。

このような事業環境のもと、当社グループは2020年度を最終年度とする中期経営計画に掲げる経営目標の達成に向け、重点項目である「収益性向上に向けたコスト構造改革」「財務体質強化に向けた資産効率改善」「企業価値創造に向けた事業ポートフォリオの適正化」「持続的成長に向けた経営システム革新」に、グループ全社を挙げて取り組んでまいりました。

しかしながら、当第2四半期連結累計期間の売上高は、国内における流通システム事業の販売減や、海外、特に中国市場を中心とした自動車機器販売の減速等により、137,474百万円（前年同期比2.8%減）となりました。損益につきましては、コスト構造改革は一定の成果を上げたものの、売上高減収の影響を相殺できず、営業利益は78百万円（前年同期比95.7%減）となりました。また、中東の関連会社において持分法による投資損失を計上したこと等により、経常損失は463百万円（前年同期は経常利益2,623百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1,184百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益2,391百万円）となりました。

この状況を受け、期初計画していた通期業績予想を売上高2,800億円、営業利益30億円、経常利益20億円、親会社株主に帰属する当期純利益5億円に修正いたしました。また、期末配当につきましても今期業績見込みを総合的に勘案し、誠に遺憾ではありますが、無配とさせていただくことといたしました。

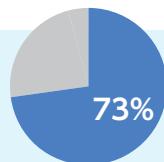


## セグメント情報



### 自動車機器事業

売上高構成比率



地球と人にやさしい次世代の空調システムを追求しています。サンデングループのカーエアコンシステム製品は、自動車の電動化ニーズにもいち早く対応し、世界中の自動車メーカーや建機・農機メーカーに採用されています。

売上高 **100,240**百万円  
(前年同期比1.1%減)

営業利益 **1,459**百万円  
(前年同期比30.5%減)

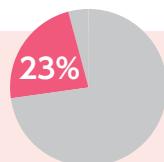
売上高

(百万円)



### 流通システム事業

売上高構成比率



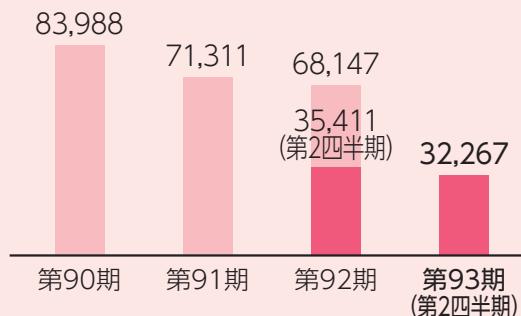
店舗システムとベンディングシステムの分野を中心に、食品流通ビジネスを支えています。お客さまのビジネス成長に貢献する環境配慮型の製品、システム、サービスをグローバルに提供しています。

売上高 **32,267**百万円  
(前年同期比8.9%減)

営業利益 **△1,083**百万円  
(前年同期は営業利益568百万円)

売上高

(百万円)



その他事業 売上高構成比率4% 売上高4,967百万円 (前年同期比4%増、営業利益△297万円 (前年同期は営業利益△827百万円))

## POINT

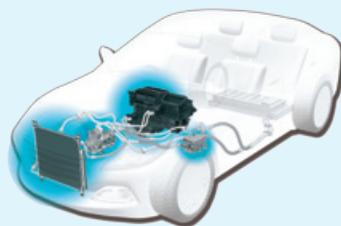
自動車機器事業においては、顧客ニーズを的確に捉えた最先端の商品開発を進め、小型・軽量化、電動化を軸に価値ある製品を提供してまいりましたが、北米や中国における販売減等により、前年同期に比べ減収、減益となりました。

その結果、売上高は100,240百万円（前年同期比1.1%減）、営業利益は1,459百万円（前年同期比30.5%減）となりました。

## 主な製品



電動コンプレッサー



EV車向けヒートポンプシステム



CO<sub>2</sub>コンプレッサー

## POINT

店舗システム事業においては、顧客の成長戦略および環境指向に対応した製品・システム・サービスのトータルな提案・提供を継続してまいりましたが、国内におけるコンビニエンスストアの経営統合による改装が一巡したこともあり、売上高は前年同期に比べ減収となりました。

ペンディングシステム事業においては、国内自動販売機市場の縮小傾向は続くものの、積極的な環境製品の開発や新製品展開により、売上高は前年同期並みとなりました。

損益については、コスト削減、生産性改善を中心とした体質改革への取り組みを継続・徹底してまいりましたが、販売減の影響を受け、前年同期に比べ減益となりました。その結果、売上高は32,267百万円（前年同期比8.9%減）、営業損失は1,083百万円（前年同期は営業利益568百万円）となりました。

## 主な製品



オープン  
ショーケース



自動販売機



マイクロマーケット（無人店舗）



コーヒーサーバー

温湿度モニタリング (Temperature and Humidity Monitoring)

# 財務情報

## 連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 2018年9月30日現在	前期末 2018年3月31日現在
資産の部		
流動資産	164,418	159,363
固定資産	115,856	116,285
有形固定資産	81,771	81,741
無形固定資産	3,949	3,869
投資その他の資産	30,135	30,674
資産合計	280,275	275,649
負債の部		
流動負債	155,294	150,227
固定負債	78,449	74,464
負債合計	233,744	224,691
純資産の部		
株主資本	46,061	47,346
資本金	11,037	11,037
資本剰余金	3,579	3,731
利益剰余金	32,360	33,703
自己株式	△916	△1,126
その他の包括利益累計額	△4,625	△2,161
非支配株主持分	5,094	5,772
純資産合計	46,530	50,957
負債純資産合計	280,275	275,649

## 連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期累計 2018年4月1日～ 2018年9月30日	前第2四半期累計 2017年4月1日～ 2017年9月30日
売上高	137,474	141,504
売上総利益	23,402	25,324
営業利益又は営業損失(△)	78	1,841
経常利益又は経常損失(△)	△463	2,623
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△562	3,383
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,356	2,625
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△171	233
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,184	2,391

## 連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期累計 2018年4月1日～ 2018年9月30日	前第2四半期累計 2017年4月1日～ 2017年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△740	1,564
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,018	△3,995
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,010	12,117
現金及び現金同等物に係る換算差額	70	92
現金及び現金同等物の増減額	2,321	9,780
現金及び現金同等物の期首残高	18,776	14,040
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,097	23,821

(注) 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

## 事業 / 新製品

### 中国・上海に「華域サンデン合慶新工場」を竣工 8月から電動コンプレッサーを生産開始

サンデンホールディングス株式会社と上海VW、上海GMを傘下に持ち、中国自動車市場シェアNo.1の上海汽車グループの華域汽車系統股份有限公司との合併会社である華域三電汽車空調有限公司は、上海市浦東新区に最新鋭工場「華域サンデン合慶新工場」を竣工いたしました。



### ボトルワインを酸化させずに保管する ワインセーバー「WHYNOT」発売開始

サンデン・リテールシステム株式会社は、ボトルワインを酸化させずに保管が可能なワインセーバーWHYNOT（ワイノット）を5月15日から発売いたしました。

WHYNOTを海外でも同時に販売し、世界中のお客様に新しいワインの楽しみ方を提供していきます。



## スポーツ

### 第70回 全日本9人制バレーボール実業団女子選手権大会 サンデンプルーエコアーズ 初優勝

7月20日～22日、仙台市宮城野体育館において第70回全日本9人制バレーボール実業団女子選手権大会が開催され、サンデンプルーエコアーズ（女子バレーボール部）が初優勝いたしました。



## 社会貢献

### SandenVendo Europe S.p.A.（イタリア） 小学校へパソコンを寄贈

5月にSandenVendo Europe S.p.A.にて寄付金を募って行われている「Green Children」プロジェクトの一環として、イタリアのムラーノにある、小学校へパソコンを寄贈しました。



### リコチャレ 女性技術者が女子高生と交流 技術の仕事の魅力について熱心にアドバイス

群馬大学が主催する「女子校ネットワークを使った理工系進路選択支援プログラム事業」の一環として、7月30日、文理選択前の桐生女子高校、高崎女子高校生38名を対象に、今年で3回目となる「サンデンリコチャレ2018（理工チャレンジ）」をサンデンフォレスト・赤城事業所で開催しました。



### 「サンデンフォレスト・赤城事業所 工場探検デイ♪」 に親子119人が参加

サンデンホールディングス株式会社は、創立75周年イベントの一環として7月16日に「サンデンフォレスト・赤城事業所 工場探検デイ♪」を開催しました。

当社は、2002年、群馬県赤城山南麓に「環境と産業の矛盾なき共存」をコンセプトとした「サンデンフォレスト・赤城事業所」を建設しました。民間初かつ最大規模の近自然工法を導入して、自然の



の連続性を大切に、植物、動物の生息環境の維持・向上を目指しています。

## 会社概要 (2018年9月30日現在)

商号 サンデンホールディングス株式会社  
東京本社 東京都千代田区外神田一丁目18番13号  
秋葉原ダイビル  
TEL. 03-5209-3231  
本社 群馬県伊勢崎市寿町20番地  
TEL. 0270-24-1211  
設立 1943年7月30日  
資本金 11,037百万円

### 取締役・監査役

代表取締役 社長執行役員	神田 金栄	取締役 (社外)	尾崎 英外
代表取締役 副社長執行役員	神原 努	取締役 (社外)	法木 秀雄
代表取締役 副社長執行役員	西 勝也	取締役 (社外)	木村 尚敬
取締役 副社長執行役員	マーク ウルフィグ	常勤監査役	市川 伸司
取締役 専務執行役員	小高 充了	監査役 (社外)	四方 浩
取締役 専務執行役員	伊東 次夫	監査役 (社外)	湯本 一郎
		監査役 (社外)	松木 和道

## 株式の状況 (2018年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 ..... 79,200,000株
- 発行済株式総数 ..... 28,066,313株
- 株主数 ..... 9,944名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) ...	1,634千株	5.83 %
サンデン取引先持株会 .....	1,578	5.63
BBH (LUX) FOR FIDELITY FUNDS PACIFIC FUND (常任代理人株式会社三菱UFJ銀行) .....	1,260	4.49
株式会社みずほ銀行 .....	1,017	3.63
株式会社群馬銀行 .....	1,017	3.63
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口) ...	914	3.26
大同生命保険株式会社 .....	694	2.47
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO (常任代理人シティバンク、エヌ・エイ東京支店) ...	681	2.43
サンデン従業員持株会 .....	592	2.11
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5) ...	475	1.69

## 株式についてのご案内

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月開催  
基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

上場証券取引所 東京証券取引所

単元株式数 100株

公告方法 当社のホームページ  
<<https://www.sanden.co.jp>> に掲載する。  
ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞および上毛新聞に掲載する。

株主名簿管理人および  
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
事務取扱場所 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先) 〒168-0063

東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎ 0120-782-031

(インターネット  
ホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

### 【株式に関する住所変更等のお届けおよびご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。  
証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記電話照会先までご連絡ください。

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほぶり」(株式会社証券保管振替機構)を利用していなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届けは、上記の電話照会先をお願いいたします。



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォントを  
採用しています。

